

目標達成計画

作成日: 平成 27年 9月 18日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	利用者にアンケートで生活に関する要望や思いを聞く体制はできているが、それらをアセスメントとしてまとめたものがない。	引き続きアンケートなどを利用し利用者の理解に努めると共にそれらの情報を職員間で共有できるように書式を整える。	①アンケートを基に利用者と話をし、アセスメントを深めていく。②アセスメント表を作る。③それらの情報を分類し記録する。	12ヶ月
2	6	外部研修への参加が少なく、身体拘束をしないケアに対する知識や理解が乏しい。	研修に参加し身体拘束等の理解を深め、職員間で情報を共有していく。	①年に一回は職員が身体拘束などの研修に参加できるようにする。②研修に行った職員にレポートを提出して貰い、他職員の前で発表してもらう。	12ヶ月
3	10	利用者にはアンケートで運営に関する意見を聴く体制が出来ているが、家族には面会時に聴く程度で満足に意見を聞くことはできていない。	家族にアンケートをとり、運営に関する意見を聴き、家族会発足へ向けての取り組みをしていく。	①家族に送る運営に関するアンケートを作成する。②家族にアンケートを送付する。③頂いた意見をまとめ運営に反映させる。	6ヶ月
4	4	御家族が仕事をされている方ばかりの為、運営推進会議に参加することが出来ていない。	家族が参加しやすい日に日程を調整するようにし、地域の住民にも参加してもらえるように調整していく。	①家族、行政その他参加者と会議の日程を調整する。②地域の民生委員の方にも、会議に参加してもらえるように要請する。	12ヶ月
5	45	入浴予定を決めてしまっており、利用者のその日の要望に応じて入浴を行っているとはいえない。	利用者のその日の要望に合わせて、入浴を行えるよう体制作りをしていく。	①利用者にアンケートを取り、週に何回入浴をしたいか要望を聴く。②アンケートを基に業務の見直しを行い、その日の希望に合わせて入浴できるように調整していく。	6ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。